

市民の切実な請願を 議長がすべて不採択

第3区分(請願2-1) 投票中

議長	伊藤 誠	永山 智仁	小川 学	上橋 しほと	田口 康博	内田 博紀
伊藤 誠	永山 智仁	小川 学	上橋 しほと	田口 康博	内田 博紀	伊藤 誠
伊藤 誠	永山 智仁	小川 学	上橋 しほと	田口 康博	内田 博紀	伊藤 誠



円谷憲人 議長

出席議員数 35人 賛成 17人
投票総数 34人 反対 17人

可否同数を示す議場表示(上)と
円谷議長(左)

9月議会で継続になった「補聴器購入費の助成補助を求める請願」をはじめ、「全ての子どもたちにゆきとどいた保育と教育を実現するための請願」「国民健康保険の改善を求める請願」は、いずれも、市民の願い実現のための切実な内容です。ところが、柏清風（自民系会派）と公明党は、これらの請願の採択に反対。本議会では、賛成、反対が17対17と同数でしたが、請願8項目についてすべて、議長判断で不採択にしました。



清風が反対——ガザ・即時停戦を求める意見書

12月の地方議会では、パレスチナ・ガザ地区での停戦・平和を求める決議・意見書が全国各地で可決されています。日本共産党柏市議団は、国への意見書提出を議会運営委員会に提案しました。ところが、自民・柏清風が反対。「全会派の賛成」が原則のため、政府への意見書送付は葬られました。平和を求める意見書にさえ反対する異常な態度です。

一般会計からの繰り入れ増やし 国保料の連続値上げ阻止を

柏市の国民健康保険料は、これまで3年連続据え置かれてきました。しかし、自公政権が「国保の都道府県化」を求めており、2030年に県内統一保険料にするためには、今後6年間毎年8500円ずつの値上げが必要と柏市は説明しています。

国保の財政困難の責任は国にあります。総医療費の45%だった当初の国庫負担率を38.5%まで削減してきました。保険料値上げは市民の暮らしをますます圧迫します。一般会計からの繰り入れを増やす市の独自努力と、国庫負担の引き上げが必要です。

すでに、県内統一保険料になっている75歳以上の後期高齢者医療保険料は「現役世代の負担軽減」を口実に引き上げ、国は少子化対策の財源の一部を保険料に上乗せする方針です。

低所得親子の市営住宅からの 追い出し裁判に反対

市は市営住宅の家賃を滞納している親子を追い出し、滞納家賃の支払いを求める裁判を起こそうとしています。母親が70代で年金は月2万円。息子は50代で手取り13万円の収入。生活保護ぎりぎりの生活です。市長はかつて「負担能力に乏しい方に対しては、法令に基づく対応だけではなく、福祉等関係部署と連携を図り、生活再建にもつながるようつとめていく」と述べています。必要なことは困っている市民に寄り添い、その生活を再建するために手を差し伸べることではないでしょうか。日本共産党は裁判を起こす議案に反対しました。

柏駅周辺の開発は 市民抜きに決めないで

昨年6月議会で「跡地を市が購入する」と市長が表明したそごう跡地問題。交渉は大詰めといいますが、内容は明らかにされません。跡地を更地にして丸井やビックカメラのビルを連鎖的に建て替える方針ですが、全体事業費と市負担は概算さえ示されていません。7年前に税金で作った西口北地区再開発の報告書さえ、墨塗りにして、事業費や補助金を示そうとしません。柏駅前にはきわめて公共性の高い場所。市民と議会への情報開示は大前提です。今後20年間の柏市の将来像を示す「都市計画マスタープラン」改定にあたっては、国が開くべきと求めている公聴会を柏市は開こうとしません。まちづくりは一部の利害関係者だけで検討するのではなく、市民に情報を公開し、市民的な議論のもとで進めるべきです。

請願	清風	公明	共産	みらい	市民	無所属	賛成	反対	議長
補聴器購入費の助成	×	×	○	○	○	○	17	17	×
保育・学童保育の改善	×	×	○	○	○	○	17	17	×
国民健康保険の改善	×	×	○	○	○	○	17	17	×

光が丘近隣センターにエレベーターを

近隣センターのバリアフリー化を繰り返し求めてきました。光が丘近隣センターでの「第14回地域ふれあいまつり」でも「エレベーターがないので、車椅子の方は2階へ行くのが大変だった」との声。エレベーターの早期実現を改めて議会で求めました。



武藤みつえ市議

竹やぶ横のデコボコ道路を改修

竹やぶの根がアスファルトを持ち上げデコボコ状態に。近所の90代女性はカートを押しての歩行ができず引きこもりに。相談を受け市役所との連携で道路整備。女性は外出できるようになり、たいへん喜ばれました。生活に密着した道路の整備が必用です。



きれいに舗装された道路

田口やすひろ市議

地域の要求実現にがんばっています

大青田の樹木が 剪定されます

わたべ和子市議

みどり台2丁目の住宅街に隣接する大青田の所有者不明の土地について、柏市が樹木の剪定を行うことになりました。長い間落ち葉に悩まされましたが、やっと解決されます。



柏駅南口の バリアフリー化を

ひらの光一市議



柏駅南口の56段の階段にエレベーター・エスカレーターの早期実現を求めて、12月議会で質問しました。市は「東武鉄道としっかり協議していく」と答弁。その後12月26日の東武鉄道への要請(写真)では「柏市から正式に申し入れがあれば、協力する」との回答がありました。